



柴宮小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和3年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：令和3年7月2日（金）

合同点検：午前7:30～午前8:05

点検箇所

対策会議：午前8:10～午前8:40

《柴宮小学校の通学路》①②安積町荒井字火口内 地内
③④安積町荒井字前田 地内



【対策会議：柴宮小学校】

合同点検終了後、柴宮小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

柴宮小学校では、学校南側の市道と交わる2箇所の交差点について点検が行われました。

はじめに点検された学校南西部の交差点(箇所番号①②)では国道4号へのアクセスのよさから、特に通学時間帯には、スピードを上げて通行する車両が目立ちます。児童の横断には危険が伴うため、立哨活動が必要な状況です。

対策会議では、ドライバーに対し交差点への注意を喚起するために、クロスマークの設置について検討されたほか、信号機のある交差点を利用するなど、より安全な通学路への変更についても提言されました。

続いて点検された県道：仁井田郡山線との交差点(箇所番号③④)は県道北側から交差点まで下り坂が続き、車両が減速せずに交差点に進入しやすいことから、過去にはトラックが交差点を曲がれず電柱に衝突する事故が発生しています。

この箇所については既に今年2月、交差点の安全性を高める対策として、県により交差点の四方にガードレールを設置する対策が講じられていますが、対策会議では追加の対策として、薄くなった交差点の区画線や停止線の補修(再塗装)についても検討されました。

通学路の危険箇所については、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合いいただき、『自分でしっかり安全確認』する習慣を身に付けるようご指導、ご協力をお願いいたします。

対策案



【柴宮小学校点検箇所の対策案】

①②について

- クロスマークの設置
- 通学路変更の検討(信号機のある交差点を横断する)
- 押しボタン式の信号機設置の検討 等

③④について

- 停止線・横断歩道の補修
- 区画線の補修 等



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

ドライバーの皆さん、
子ども達に優しい運転を
心がけてくださいね！

